

あなたです！

あすの東京きめるのは

舞便て投票かであります

は、身体が不自由で投票所へ行けない方が、自宅等で投票できる制度です。

この方法で投票ができる方は、
次の表①に該当される方で、「郵
便投票証明書」が必要です。
◇郵便投票証明書の請求方法およ
び郵便による投票の方法は、表2
のとおりです。

4月10日は東京都知事選挙
4月24日は豊島区議会議員選挙



〔表2〕

選挙人登録地の区市町村選挙管理委員会	① 郵便投票証明書交付申請	
	○申請書（様式1）は必ず本人が署名し、委員長に対して申請してください。	○身体障害者手帳又は戦傷病者手帳をつけてください。
② 郵便投票証明書の交付		○この証明書は交付された日から4年間有効です。
③ 投票用紙等の請求		○本人が署名した請求書（様式2）を「郵便投票証明書」をそえ早めに請求してください。 (注) 選挙の期日前4日までに請求されないと投票できません。
④ 投票用紙等の交付		○投票用紙・郵便投票用二重封筒 ○返送用封筒・郵送料分の切手 ○郵便投票証明書（返送）
送するもの		
⑤ 投票および送付方法		
(投票)		
(送付)		
有権者		

(表1)

(2)	(1)	
手病戦 帳者傷	手隕身 帳者本	手 帳
症第症特 ま2カ別 て項ら項	2 1 ・ 級 級	体 画 下 肢
症第症特 ま3カ別 て項ら項	3 1 ・ 級 級	呼び心 吸ん 器藏藏

てしまい、今のマンショングが出来たから、悪臭がするんだよ。」私は、なんにも言えずに聞いていた。だって、私の家だって、げんに公害を出しているではないか。いばつてよその家の公害のこか。六年 松島江津子

会の公害」

大塚台小学校

とを言えないのだ。それにマンションだってなければ人間の住まいがない。

だからといって「絶対に公害を出すな」というのも無理だ。公害を出すが、便利で、なくてはならぬ。車や人間の住まいではないかと思う。

私は、公害を出さない方法を考えた。しかし、それはまるで実現出来ないこともかもしれない。だけど、道路はみんな地下道に出来ないだろうか。建物だってなくすといふのも無理ということだ。日本の人囗は、日本国領土に対する多すぎるのだから。

それでも公害を最小限にくいとめる方法はあると思う。例えば、自動車だ。自動車だってつくりすぎではないだろうか。もう少し少なくすることも出来ると思う。建物だつてありすぎだ。大きい建物ひとつでもなくしてくれば、学校の校庭だつて、その分広くなる

「都会の公害」

大塚台小学校

とを言えないのだ。それにマンシヨンだってなければ人間の住まいがない。

出すな」というのも無理だ。公害を出しが、便利で、なくてはなら

校の校庭たつて、その分広くなる

公書課では「なくそう公害」というテーマで、小学校5・6年生から作文を募集しました。優秀作に選ばれた3編のうち、大塚台小学校6年の松島江津子さんの作品をご紹介します。

これが、私の考えた公害をくすぐる方法だ。

この中でも、私が最後に考った「最小限にいくとめる方法」などは、実現出来るかもしれない。このように、なんでもつりはうだいつくらないで、限りにくいためたら、少しは悪なんかだって防げると思う。

4月10日執行予定の「東京大
事選挙」から投票所が次のと
変わります。ご注意ください。

投票所が変わります

一・2丁目に
お住まいの方

さらだ、このような主旨から
民主体のまちづくり事業を推進
するため、まちづくり講習会、コ
サルタントの派遣、まちづくり
画作成費助成、環境整備事業助
等を内容とする「まちづくり推
事業」を新規事業として取り上
ております。全く新しい試みで
り、今後の住民主体のまちづく
運動の推進力となることを願う
のであります。

次に公園および緑化対策で
が、公園用地の取得に對しまし
は、開発公社の活用を含め、積
的に對処するとともに、植栽可
なあらゆる場所にみどりの定着
図っていく必要があります。そ
ため、道路の緑化、緑道の整備

ンセンサスが、不可欠の前提で
ります。

したがいまして、これらのこと
に、しましては、住民と行政と
緊急な連携を保ちながら、長期
な観点から推進を図っていく考
え方であります。

備を目指した居住環境総合整備事業に着手することにしました。今さら言うまでもなく、このうなまちづくり事業は、一人一人の生活の質の向上と、地域全体快適な生活環境づくりとは一体あるという考え方方に立った、地住民の自主的な運動の盛り上がり

整理事業地域を対象として、市地再開発事業のための基礎調査実施するとともに、昭和57年度創設された木造賃貸住宅総合整事業を、東袋4・5丁目地域適用し、用地買収を含め、地域環境の改善とコミュニティ施設の

的視点に立った計画的な推進が
く求められております。殊に縁
かなオーブンスベースの確保、
全な生活道路、うるおいのある
なみの形成など、まちづくり事
を多様な手法により、一段と推
していく必要があります。

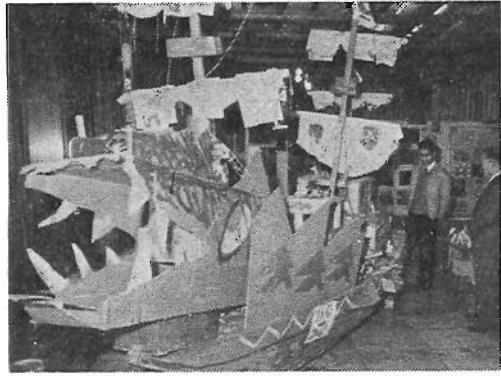
二つの特別会計も 国民健康保険事業 老人保健医療事業

事業および老人保健医療の2特別会計を加えました本区の昭和58年度の予算総額は、六百七十五億三千八百八十五万二千円であります。前年度当初予算に比べ、16パーセントの増となつた次第であります。

最後に、本日ご提案申し上げます案件は、条例13件、予算案3件、認定1件、合わせて17件であります。ですが、よろしくご審議の上、ご協賛を賜りますようお願いを申し上げる次第でござります。



カメラレポート



▲子どもたちの力作 800点

=区立小学校連合図工展=

2月18日から20日まで、区民センターで区立29校全部が参加して開催。王冠やあきかんなどを使ったロボット、長さ3メートル以上もある海賊船、人物画などの力作に、お母さん達も感嘆しきり。



スモーキングクリーン・キャンベーンの一環として、専売公社が、2月17日から22日まで池袋のデパートで、「たばこベーククラフト全国大会」を開催。この空箱やフィルターを利用した、お城や花、動物、人形など約100点が会場に勢ぞろい。

たばこの芸術



○詳細...土木部管理課 2915

税金の申告の季節です。少しでも荷物を軽くしようと、サラリーマン、主婦の姿も目立ってきています。お早目にどうぞ。

始まりました確定申告
3月15日まで

高齢化社会が進む中で、お年寄りの交通事故が、年ごとに増えています。お年寄りの事故は、ドライバーの不注意もさることながら、お年寄り自身の不注意や、お年寄りの安全に対するまわりの人々の無関心などによって引き起こされるものも少なくありません。

お年寄りの交通事故をなくすために、運転者をはじめ周囲のすべての人々が、お年寄りに対し、「やさしさと思いやりのある心」で接することが大切です。

▽近くに横断歩道がない所では、見とおしの良い場所を選び、車の切れ目をよく見て、安全を確かめてから渡りましょう。

▽信号がまだ赤なのに、待ち切れて渡つたり、近道をするために

次に青信号まで待つてから渡りましょう。

▽自転車のときはは、必ず止まって、右・左の安全を確かめましょう。

▽交差点や曲がり角では、必ず止まらないようにしましょう。

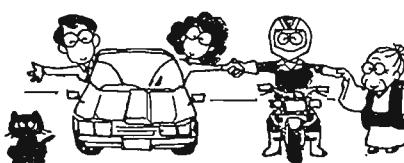
▽大通りの交差点や、交通量の多い交差点を渡るときは、自転車から降りて、横断歩道を渡りましょう。

▽左折する大型車があるときは、先に車を通した方が安全です。また、信号待ちをするときは、車と並ばないようになります。

▽大通りの交差点や、交通量の多い交差点を渡るときは、自転車から降りて、横断歩道を渡りましょう。

やさしさと思いやり

~わが家の合言葉~



▽道路をわたるときは、少しぐらい遠まわりでも、おっしゃがりずに横断歩道を渡りましょう。特に、大通りでは、めんどくさうでも信号機のある横断歩道まで行き、信号に従って横断するのがいちばんです。

車の間から小走りに向こう側に渡りするなど、せっかちな行動によって事故にあう方が意外に多いのです。赤信号は、そんな長い時間ではありません。必ず、

お年寄りの自転車に注意してあげましょう

自転車に乗ったお年寄りは、路

面が悪かたりすると、ほかの人よりふらつきやすいものです。

お年寄りが乗っている自転車の

わきを通り抜けるときは、自転車から目を離さず、安全な間隔をとりましょう。

映画と講演

『防災のつどい』

3月13日(日) 豊島公会堂で

あの関東大震災から60年目を迎えた今、各方面で震災対策がより重視され推進されています。実際、私達一人一人は、地震に対してどのようなことを心がけ、準備すれば良いのでしょうか。

地震に対する知識と日ごろからの準備を万全にし、いざというとき、その被害を最小限に食い止め、自らの生命、財産はもとより、自分達の町を自分達で守ることが大切です。

区では、次のとおり「防災のつどい」を開催します。ぜひ、ご参加ください。

◆日時...3月13日(日)午後1時開場

◆会場...豊島公会堂

◆内容...映画「大地震に備える」
講演...「さあ来い!大地震」助市民防災研究所所長 篠野 次郎氏

◆詳細...防災課内 2851

看板や商品などを道路に置かないで!

歩道や車道部分に置き看板や商品

が突き出し、歩行者や自転車の通行を妨げています。

東京、都、国は、これらの道路不

正使用に対し、交通安全運動の一

環として、指導取締りを強化して

いく方針です。商店の皆さんもぜひ自歴されるよう協力をお願い

します。

なお、道路では、次のようなこ

とは禁止されています。

店名や商品名を記入したあん

どん、看板の類を道路上に出

